



カケハシ・プロジェクト（米国）高校生招へい第6陣 （East Side Community HS）の記録

1. プログラム概要

【目的】ニューヨーク州の East Side Community HS の高校生が来日し、東京都での視察及び、前年度の日本の高校生米国派遣プログラムにおいて交流した広島県の高校との学校交流やホームステイを通じて日本文化や社会、歴史について理解を深めるとともに、相互交流を継続することで日米の青少年同士の友情を深め、親日度の一層の深化と参加者同士のネットワーク強化を図ることを主目的として実施しました。

【参加者】米国ニューヨーク州 East Side Community HS の生徒及び引率者 計 11 名

【訪問地】東京都、広島県

【日程】

■ プレプログラム（オンライン事前学習）：

12月8日（金曜日） 【来日前（渡航前）オリエンテーション】事業目的、ミッション、日程説明、渡航注意、新型コロナウイルス感染症対策等
来日までの指定期間 【動画視聴】講義「日本と国連」、日本理解講義（Web Japan より選択）

■ 招へいプログラム：

12月12日（火曜日） 羽田空港より入国
12月13日（水曜日） 【視察】江東区深川江戸資料館
【視察】清澄庭園
【視察】渋谷、明治神宮・原宿（日本のポップカルチャー）、東京タワー
12月14日（木曜日） 東京都から広島県へ移動
【学校交流】広島女学院中学高等学校
12月15日（金曜日） 広島市から福山市に移動
【学校交流】福山市立福山中高等学校
【ホストファミリー対面式】
12月16日（土曜日） 【ホームステイ】広島県福山市
12月17日（日曜日） 【ホストファミリー歓送会】
【ワークショップ】報告会準備（訪日成果のとりまとめ、帰国後の活動計画（アクション・プラン）の作成）
12月18日（月曜日） 広島県から東京都に移動

【報告会】訪日成果・帰国後の活動計画発表

【視察】お台場

12月19日（火曜日） 羽田空港より出国

2. 記録写真

招へいプログラム

	
12月13日【視察】江東区深川江戸資料館	12月13日【視察】渋谷
	
12月13日【視察】明治神宮	12月14日【学校交流】広島女学院中学高等学校の生徒のガイドによる広島平和記念公園見学
	
12月14日【夕食】お好み焼き	12月15日【学校交流】福山市立福山中高等学校（部活動見学）

	
12月16日【ホームステイ】	12月17日【ホストファミリー歓送会】
	
12月18日【報告会】	12月18日【報告会】記念撮影

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 高校生

私は日本の高い技術やその先進性に非常に感銘を受けました。トイレのウォシュレットやインフラは本当に素晴らしいと思いましたし、日本の学校における指導の質の高さと奥の深さにも魅了されました。今後は日本で学んだことを自分のキャリアや私生活に役立てたいと思っています。

◆ 高校生

この交流プログラムで最も印象的だったのは、ホームステイと初日の東京視察です。ホームステイでは、日本の家庭をよりよく知ることができただけでなく、彼らの一日がどのようなものであるかを知ることができました。ホストファミリーの年下の子どもたちと一緒に過ごすことで、まるで彼らの兄にでもなったかのように愛おしくなり、ホストファミリーから離れたくなくなりました。初日に、日本の首都である東京の主要な場所を視察し、とても魅力的な光景を見ることができて大変感謝しています。

◆ 引率者

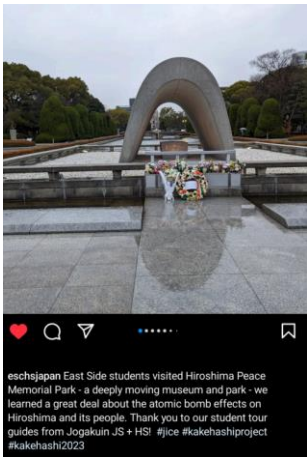
教育者として、私の学校の生徒たちが日本の生徒たちやそのご家族と交流している姿を目の当たりにすることができ感激しました。このような文化交流はまさに一生に一度の機会であり、この貴重な経験は生徒たちの心に永遠に刻まれるはずです。日米の生徒たちはお互いに多くのことを交流し合いましたが、この交流がもたらすパワーにはまだまだ底知れないものがあるはずです。日本の家族と交わり 2 泊もホームステイさせていただいた経験は、生徒にとってかけがえのない宝物になりました。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ ホストファミリー

息子と同年代の子の受入れをし、一人っ子に兄弟ができたような感じで、家族として楽しい日々をすごせました。プリクラ初体験で、面白いと言っていました。ホストファミリーのチャンスがあればまた協力したいです。1日フリータイムがあり、充実した市内観光や体験ができたのが良かったです。

5. 参加者の対外発信（抜粋）

	
2023 年 12 月 13 日（Instagram） 生徒と一緒に美味しいランチをいただきます。オイシイデスネ！ 殆どの生徒にとって「ちゃんこ鍋」は初めての経験になりましたが「ちゃんこの出汁、美味しい」と皆が思いました。	2023 年 12 月 15 日（Instagram） イーストサイドの生徒たちは広島平和公園を訪れ、広島平和記念資料館を見て感無量となり、その後公園内めぐりもしました。ヒロシマの原子爆弾のこと、そして被害を受けた人々のことについて多くを学びました。平和公園のツアーガイドをしてくれた広島女学院の生徒さんたち、有難うございました。

6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表（抜粋）

訪問地：東京都、広島県（全2グループ発表）

	
【訪問中の学び】 日本の礼儀作法の違いに驚きました。靴を脱いで部屋に上がり、食事は「いただきます」という感謝の言葉から始まり、ゴミも落とさず、ホストファミリー始め皆親切な人たちばかりです。広島での平和の学びは本当に印象的でした。ただ知ることと実際に見て感じることは大きく違います。このプログラムは今まで知らなかった事その他多くのことを理解することができました。 【今後の展望】 靴を脱ぐ文化は素晴らしいので、是非自分の家でも率先して取り入れて行きたいと思います。日本人の礼儀正しさを見倣い実施すれば良い社会が生まれるはずです。今回の学びや発見を今後のキャリアに活かして行きたいです。是非また日本に戻ってきたいです。 【アクション・プラン】 ① East Side（以下 ES）日本講座 グループ全員で、2024 年 2～3 月前後で、日本の文化を共有し ES の生徒に日本の慣習や概念を広めるワークショップを開催します。「平和学習」を 10 年生の歴史カリキュラムに組み入れることも提案します。 ② ES 日本壁画作成 グループ全員とアートの好きな生徒で、2024 年春頃までに、ES と日本との友情を願い、国際平和の重要性を誓い、ES 生徒の訪日を奨励することができるように、学校の廊下の壁に「イーストサイド・コミュニ	【訪問中の学び】 日本人は親切で礼儀正しく、おもてなし精神も素晴らしく、想像を遥かに超えるものでした。どこに行っても清潔で綺麗で日本食も美味しくいただきました。ヒロシマでの学びは非常に心に響きました。資料館の展示を見て人々の痛みや平和を希求する気持ちがよくわかりました。 【今後の展望】 今回の多くの学びを携えて帰国できることを嬉しく思います。友人や家族にも是非その日本の良さや素晴らしさを知って貰いたいと考えています。清掃の徹底や室内で靴を脱ぐ習慣も素晴らしいので見倣いたいです。個人的に日本のファッションに魅了されたので、是非今後のキャリアに生かしたいと思っています。日本人のように人に親切に、そしてリスクを恐れない心で今後も生活して行きたいです。 【アクション・プラン】 「ニューヨークと日本と繋ぐカケハシ」 希望者、次回の訪日を予定している生徒及びアジア系学生クラブメンバーを対象に 1 月頃に私達が学んだ日本の文化やマナー（食事・礼儀・精神）、広島の歴史、観光地などをプレゼンテーションします。日本の豊かな文化を伝え、伝統や文化の意義を広めるために実施します。

ティー・ハイスクール」とカタカナ書きを ペイントします。	
---------------------------------	--

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）